

平成30年度に寄せられたご意見・ご要望は下記の通りです。

Q 保育園から持ち帰る衣類のボタン等が取れていることが多い。取り扱いが激しいのではないか。

A おやつや昼食後一斉に着替えなどを行う際、眠かたり着替えそのものを嫌がるので、どうしても「早く着替えを済まそう。」として一つの動作に丁寧さを欠いてしまったことが原因だと思われます。
時間に追われるのではなく、着替えを含め全クラス日常の保育一つ一つが子どもに安心感と安定感を与えるよう再度職員と共に確認いたしました。

Q 同じ友だちから嫌なことを言われるが、「先生に言えない。」という。

A お互いの気持ちを担任が聞き取りました。
当人はできていないことでも友だちがしていないことには気づくようです。気づくことは良いことなので認めながらも、言われた友だちの気持ちを理解できる月齢でもあったので、当人同士の気持ちを受容しました。
「嫌なことがあったら先生に言ってね。」と伝え、日々の生活の中でも細かに声掛けをしていくようにしました。

Q 子どもとの関わりが激しいのではないか。子どもを安心して預けられない。

登園時、保護者から泣いて離れたがらずにいた園児に対応した職員の関わり方に不信感を抱かれたことにその場で謝罪しました。
Q 子どもはその日の機嫌によって泣いて離れない日があったり、笑顔で友達の遊びの輪の中に入っていく日もあります。
保護者の方は朝泣いて離れないと、勤務中「どうして過ごしているだろう。」と不安になれるので、安心して出勤していただけるような対応を職員会で話し合いました。